

# チー ム 身 延



身延町立身延小学校  
Tel 0556-62-0066  
Fax 0556-62-0368

学校の理念：「すべての子どもに笑顔があふれる学校を・・・」

あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願いいたします。

令和5年は、卯年です。菩提寺から定期的に発行されるお便りに、こんなことが書かれていました。「【卯】という字の形が、門が開いている様子を連想させることから、冬の門が開き、飛び出る。という意味があるとされています。令和5年の運気は、世の中もようやく冬の寒気から脱出して、春の陽気にほっとする1年になりそうです。」と。寒さに負けず目標を立て、野原を軽快に飛び回るウサギのように、ステップアップ・ジャンプアップしていきたいものです。



寒さに負けず凛として咲く  
中庭のピオラ達！

1月13日(金)は、5、6年生のスキー教室がありました(詳細については次号に掲載予定)。開校式で子どもたちに、「日本には、春夏秋冬(四季)があって、それぞれの季節を味わうことができるとてもうれしいですね。今日は、安全に気をつけて、冬のスポーツを大いに楽しんでください。」というお話をさせていただきました。苦手な季節だとマイナスなイメージをもつのではなく、四季折々を楽しむ心を持ちたいですね。



始業式にて学年代表の堂々たる発表！  
終了後のホッとした様子！

1月10日(火)は、身延小学校3学期の始業式でした。今回は、2年、4年、6年の代表が、「冬休みの思い出と3学期に向けて」について発表しました。モニター越しに全校児童が見つめる中、大変落ち着いて堂々と発表しました。まずは、冬休みの思い出として、「3年生になるとスケート教室があるので冬休みのうちにスケートに行ったこと」「お正月に備え豆もちをつかったこと」「西島のイルミネーションを見に行ったこと」「苦手だった算数の単元の復習をしたこと」等々の発表がありました。3学期に向けての決意の発表では、「書き初め大会をがんばる」「1年間の復習をする」「友だちとの仲を深める」「サッカーの練習をがんばり勝利に貢献する」「小説にチャレンジして読解力と文章力を付ける」「見通しをもって一日一日を大切にする」等が挙げられました。本人たち曰く「とても緊張しました。」とのこと。この緊張感を経験すること、経験できることがとても重要です。よく頑張りました。大小はありますが、人生において節目はとても重要です。節目節目で目標を掲げ、心機一転、その目標に向かって取り組むことができるからです。次の目標に向けて粘り強く取り組んでほしいと思います。

## 令和4年度 学級役員 3学期

学年	役職	氏名	ふりがな
2学年	会長	内藤 舜介	ないとう しゅんすけ
2学年	副会長	雨宮 稜来	あめみや りんざき
3学年	会長	岡本 葉子	おかもと まこ
3学年	副会長	市川 龍空	いちかわりく
4学年	会長	望月 葵衣	もちづき あおい
4学年	副会長	諏訪 心彩	すわみいろ
4学年	副会長	橋本 虎珀	はしもと こはく
5学年	会長	深沢 寛大	ふかさわ かんた
5学年	副会長	藤田 にこ	ふじた にこ
6学年	会長	近藤 優翔	こんどう ゆうと
6学年	副会長	佐野 静音	さの しずね

3学期の学級役員の認証式を、各クラスで行いました。1学期、2学期、3学期の学級役員にそれぞれ起立してもらい、しっかりとバトンを引き継ぐのと同時に、次学年に向けてまずは、「なりたい自分になるための第8条」を中心にがんばるよう話をしました。

各クラスでも、3学期や次学年に向けて早速話し合いがもたれました。「素敵なクラスにするためには、何を、どうしたらよいか。」を真剣に話し合っていました。目標をもつことにより、やるべき事が明確になります。目標はより具体的に

ことで目標に向かって行動しやすくなり、クラスみんなが、成果や課題を確認・共有でき、次のステップに向かうことができます。

身延小学校 学校・家庭・地域のための10箇条  
—常に意識していく約束事として— 再掲



2年:「3年生に向けて」の学級会 真剣な眼差し!

- 第1条: あいさつをしっかりとる(気持ちのよいあいさつ 語先後礼) 礼を正す
  - 第2条: そうじをしっかりとる(師弟同行) 場を浄め
  - 第3条: 時間を守る(相手の時間を大切にする) 時を守り
  - 第4条: くつをそろえる(脚下照顧)
  - 第5条: 話をしっかりと聞く(傾聴の姿勢 創造的に寄り添う)
  - 第6条: 「はい」と返事をする(気持ちのよい返事 素直な心)
  - 第7条: 「ありがとう」を言う(感謝の心 精神の安定)
  - 第8条: みんなで協力する(連帯感, 所属感の醸成)
  - 第9条: うそをつかない(正直でいる 正直は最善の策 正直の頭に神宿る 純粹無垢の魂)
  - 第10条: 忘れ物をしない(連絡帳にきちんと書く 時間に余裕をもつ 整理整頓し置き場所を決める)
- 見える学力はもちろんのこと見えない学力も大切に

教育哲学者の森信三氏の企業(学校)を再建するための三原則の話があります。「時を守り、場を浄め、礼を正す」です。これを身延小の10箇条に当てはめると、第1条、第2条、第3条、第4条は、まさにストライクです。ただ、良く読み込むと、全てが森信三氏の言葉に当てはまります。

私が以前勤めていた学校の子どもの中に、車で送ってもらう家族に対しても、乗るときには、「お願いします。」、降りるときには、「ありがとうございました。」と、きちんと挨拶ができる女の子がいました。習慣化しているので、ごく自然に行っていました。「親しき中にも礼儀あり」まさに、「礼を正す」です。もちろん我々大人も、子どもに直接感謝の言葉を述べる場面も数多くあります。親子であってもお互いに尊重し合うこと、認め合うことは大変尊いことで、お互いの自己肯定感も育まれます。私たちが職場にいて、子どもたちに教わることがたくさんあります。

まずは、我々大人が率先垂範を大切にしていきましょう。

### 児童会役員選挙

令和4年度児童会役員選挙の告示第1号が1月11日(水)に出され、1月17日(火)立候補者が出そろいました。1月26日(木)が立会演説会と投票日の予定です。立候補できる学年は5年生。会長1名、副会長2名を2年生以上の直接選挙で選びます。すでに選挙活動を行っていて、子どもたちの前向きで直向きな姿が素晴らしいです。

選挙管理委員長: 山本天瀬さん 副委員長: 近藤 權さん

委員: 望月悠聖さん, 佐野昇磨さん, 市川ふふ実さん, 山田智帆さん。

6人とも張り切って仕事をしています。頼もしい限りです。

6年生が築いてきた良き伝統を引き継ぐべく、5年生28人のメンバーも最高学年に向けていざ出陣です!



顔入りの選挙ポスター

こぼれ話!

冒頭に、四季を楽しむお話をさせていただきました。「四季の心」と題した詩が目にとまりましたので掲載させていただきます。

### 四季の心

人に会うときは、春のような温かい心で 物を考えるときは秋のような澄んだ心で  
仕事をするときには夏のような情熱的な心で 自分を戒めるときは冬のような厳しい心で

☆今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、学校でも苦渋の決断を余儀なくされる場面があります。そのような状況下、皆様にはご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。

文責: 身延小学校 校長 片田幸樹